

【よくある質問】

給付奨学金と貸与奨学金の第一種（無利息）を申込み予定ですが、この場合第一種が0円になる可能性があるかと聞いたのですが本当ですか？

【回答】

本当です。「併給調整」という仕組みがあり、JASSOにより振込金額の調整が行われます。



「併給調整」により第一種貸与の金額が減額(0円含む)または増額されます

給付奨学金と第一種貸与奨学金を組み合わせ受給する場合、支援区分により第一種貸与奨学金の受給額が下記の表に記載の金額となります（併給調整）。給付奨学金の受給者は同時に「授業料減免」が適応となるため、借りすぎ防止等の意味合いから行われています。十分にご理解ください。月々の振込額を増やしたい場合は、「第二種貸与奨学金」の申請もご検討ください。

①多子世帯支援拡充の対象者でない場合

②多子世帯支援拡充の対象者である場合

学校種別・給付奨学金の区分		私立	
		自宅通学	自宅外通学
大学	第Ⅰ区分	0円	0円
	第Ⅱ区分	0円	0円
	第Ⅲ区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円
	第Ⅳ区分	多子世帯 0円	0円
	理工農系	20,000円、34,500円 (20,000円、30,000円、44,500円)	20,000円、 30,000円、44,500円

学種	支援区分	私立	
		自宅通学	自宅外通学
大学	第Ⅰ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅱ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅲ区分（多子世帯）	0円	0円
	第Ⅳ区分（多子世帯）	0円	0円
	多子世帯 ※1	0円	5,600円

生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表カッコ内の金額となります。